様式３（2020.08改）

作成日　令和３年２月２０日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392300154
事業所名	グループホーム六じょうや

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	町内会に加入し、町内会、消防、市役所が行う災害を想定しての住人の安否確認に参加したり、事業所内で認知症カフェを開くなど、地域との交流を積極的に行っている。また、近所の方が利用者の面会に来るときに、庭に咲いている花や出かけた時に買ってきた土産を持ってきてくれるなど、住民とも良好な関係を築いている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	運営推進会議には利用者、利用者家族、瀬戸市職員、社協職員、地域住民などが参加し、施設の運営状況を伝え、意見を聞いている。特に身体拘束排除には力を入れており、市職員、社協職員、家族から出された意見を運営に反映させている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	市とは避難所への補助金、市内に勤務する介護職員の定着・転職、事業所名の変更等必要に応じて、相談・提案をしている。また、市から依頼されて、介護職員の養成のための実習場所としてグループホームを利用してもらってもいる。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	家族は運営推進会議に毎回参加し、事業所の運営に関して意見を述べている。ここでの意見はすぐに運営に反映させている。また家族には毎月の介護費用請求に合わせて、利用者の状況を報告すると同時に、季節に応じた衣替えの依頼、行事の連絡などを行って良好な関係を維持する努力をしている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

備考欄】

運営推進会議は令和元年12月に開催後、令和２年２月，４月，６月，８，10月，12月は書面開催です。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価								○	○	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○										